

紀の川ダム統合管理事務所
資料配布

配布	平成25年 8月21日(水) 17時00分
----	--------------------------

件名	大滝ダム貯水池内における 赤茶褐色の湖面の分析結果 (第2報)
----	---------------------------------------

概要	奈良県吉野郡川上村にある大滝ダム貯水池で確認された赤茶褐色の湖面の変色を分析した結果、渦鞭毛藻綱 <small>うすへんもうそうこう</small> ペリジニウムと緑藻綱 <small>りよくそうこう</small> ユードリナであることが分かりました。両方とも毒性の報告はなく、人体に影響はありません。
----	--

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	五條市政記者クラブ
------	-----------

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所 副所長 林 和彦 電話 : 0747-25-3013
------	---

大滝ダム貯水池内における 赤茶褐色の湖面の分析結果 (第2報)

○8月20日、大滝ダム貯水池内で確認された赤茶褐色の湖面の変色について、分析の結果、渦鞭毛藻綱 うずべんもうそうこう ペリジニウム*1と緑藻綱 りよくそうこう ユードリナ*2)であることが特定されました。

(別紙1に採水箇所、プランクトン同定試験結果を示します)

○渦鞭毛藻綱 うずべんもうそうこう ペリジニウムと緑藻綱 りよくそうこう ユードリナは植物プランクトンの一種であり、各地の湖沼等に生息していますが、毒性の被害は報告されていません。

○本日(平成25年8月21日13時20分現在)も昨日同様に湖面の赤茶褐色の変色は、北塩谷橋付近(ダム堰堤から約2000m)から高原川合流部(ダム堰堤から約4000m)においても確認されました。魚の斃死は認められません。

* 1 : 原因種は渦鞭毛藻綱 ^{うすへんもうそうこう} Peridinium sp.でした。

Peridinium sp.は鞭毛を持って遊泳し、集積して赤潮現象を引き起こすことがあります。ただし遊泳力は強くないので、水の流れや風などに拡散すると、赤潮状態は解消される。Peridinium sp.は多くのダム湖や天然湖で多量発生することが知られている。本種の赤潮は富栄養化と関係のない水域でも起こっており、原因を水中のカルシウム濃度に求める考えもあるが、まだ定説にはなっていない。

* 2 : 原因種は緑藻綱 ^{りよくそうこう} Eudorina sp.でした。

Eudorina sp.は2本の鞭毛を持った多数の細胞が寒天質に覆われて群体を形成し、外側に出た鞭毛で水中を遊泳し、集積して赤潮現象を引き起こすことがあります。ただし遊泳力は強くないので、水の流れや風などに拡散すると、赤潮状態は解消される。Eudorina sp.は各地の湖沼等に産する。



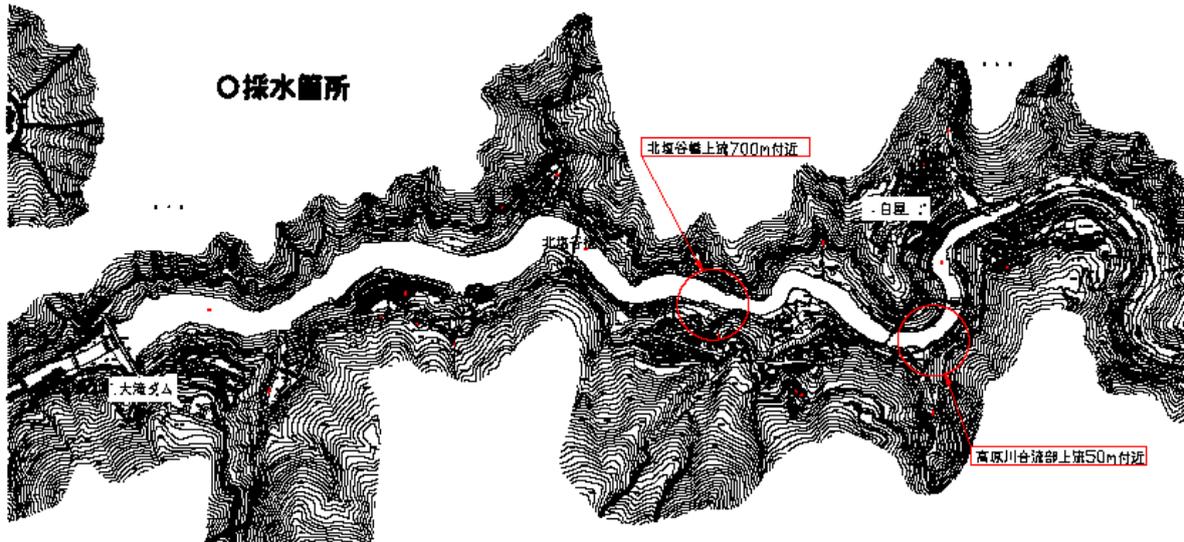
※ 1目盛=10μm

* 1 : ^{うすへんもうそうこう} 渦鞭毛藻綱 ペリジニウム

* 2 : ^{りよくそうこう} 緑藻綱 ユードリナ

別紙1

○採水箇所



○プランクトン同定試験結果

堰名		大滝ダム	調査年(西暦) 2013年	
堰コード				
1	調査コード			
2	調査地点		高原川合流部 上流50m付近	北塩谷橋 上流700m付近
3	採水位置		表層	表層
4	全水深	m	-	-
5	調査月		8	8
6	調査日		20	20
綱名	科名	種名(学名)		
クリプト藻	Cryptomonadaceae	<i>Cryptomonas</i> sp.	+	+
渦鞭毛藻	Ceratiaceae	<i>Ceratium hirundinella</i>	+	+
		<i>Peridinium bipes</i>	+	+
		<i>Peridinium penardii</i>	+	
		<i>Peridinium</i> spp.	+	+
緑藻	Volvocaceae	<i>Eudorina</i> sp.	+	+
凡例 : + 少ない、 ++ 多い、 +++ 非常に多い				